

オンライン授業の受講方法について

教務課・情報システム課

先にお知らせしたとおり、本学では令和3年度前期授業は約9割の授業を「密」を避けて対面で実施し、受講者数が多いと予想される約1割の授業をオンデマンド型のオンライン授業として開講します。オンラインで開講する科目を「A科目」、対面で実施する科目を「B科目」と呼んでいます。どの科目がA科目かはWebシラバスを確認してください。「授業形態」の欄に「オンデマンド」と書かれている科目がA科目です。

特に新生の皆さんは大学でのオンライン授業は初めてですので、この文書をよく読んで対応をお願いいたします。

1. オンライン授業とは

「オンライン授業」とは、本学のe-learningシステム「WebClass」を中心にビデオ会議システム「Google Meet」(Google Hangouts)なども活用して、大学に出向くことなく自宅から受講する授業のことです。

オンライン授業には時間割表のコマ位置の時間帯に受講者が一斉にアクセスしてビデオ会議(テレビ会議)システム等を使ってリアルタイムに授業を行う「ライブ配信型」の授業形態と、録画された講義ビデオを好きな時間帯に視聴して課題提出等を行う「オンデマンド型」の授業形態があります。A科目は「オンデマンド型」で実施されます。

今後、岡山地域の感染状況が悪化した場合、全科目をオンライン授業に変更する可能性もなくはありません。その場合には「ライブ配信型」の授業も行われます。

2. 自宅の通信環境について

オンライン授業では通信量が多くなりますので、自宅で通信量を気にせずに使えるインターネット接続環境が必要です。最低限スマートフォンでも受講可能ですが、できるかぎり光回線等の有線接続の回線とパソコンを準備してください。

3. 大学・短期大学のアドレスのメールの送受信について【重要】

入学の際にお配りしている「キャンパスガイド」にパソコンの利用に関する章があります。そこにGmailのスマホへの設定の仕方が書かれていますので、新生の皆さんも大学から付与されているメール(〇〇〇〇@shujitsu.ac.jp)のメールアドレス)がスマホで送受信できるように必ず設定しておいてください。

大学や担任教員からの連絡や、WebClassのメッセージ機能を使った授業担当者からの連絡も大学のメールアドレス宛に届きます。重要な連絡を見逃さないためにもメールが確認できるようにしてください。

なお、各授業に関する質問や相談は、WebClassのメッセージ機能を使って担当教員にメッセージ(メール)を送ることができます。

4. 「オンデマンド型」オンライン授業

WebClassにアップロードされた講義ビデオを視聴して課題を提出することをもって一回の授業とする方法です。受講者はWebClassで指定された期間内の好きなタイミングでビデオ講義を視聴し、期限までに課題を提出します。ビデオの視聴期間については、WebClassでの指示や講義ビデオ教材の「利用可能期間」の記載を確認してください。

教員への質問や学生同士のディスカッションはWebClassのメッセージ機能や電子掲示板機能を使います。

講義ビデオは原則として時間割表にある曜日・時間の授業開始時刻までにWebClassに公開されます。学内から大勢の受講者が講義ビデオにアクセスすると学内回線が混雑して視聴できなくなる場合がありますので、A科目はできるかぎり自宅等学外から受講するようにしてください。

オンライン授業については、昨年度の全授業オンラインであったときの情報も含めて次のところに様々な情報が集約されていますので、わからないことがあったときは参照してください。

就実e-Learningサポートページ <https://swc.shujitsu.ac.jp/information/st.php>

※WebClassのマニュアルもここにあります。

5. 授業計画の変更について

シラバスは原則として対面授業を前提として書かれています。A科目についてはシラバスの内容(成績評価の方法や授業計画等)が変更になる場合がありますので、WebClassでの指示や授業内での告知にご注意くださ

い。

6. 問い合わせ先

A科目の運営や内容に関する質問は、WebClassのメッセージ機能を使って各授業担当者に問い合わせてください。

オンデマンド授業の受講方法に関する問い合わせはメールで kyoumu3@shujitsu.ac.jp までお願いします。技術的なご相談は情報システム課 info@shujitsu.ac.jp までお願いします。

お問い合わせの際は、所属学科、学年、学籍番号、氏名を明記してください。回答にはお時間をいただく場合があります。

以上